

「ENEOS防災週間」における取り組みについて

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、9月7日(月)から9月13日(日)を「ENEOS防災週間」とし、下記のとおり防災に関する取り組みを実施しますのでお知らせいたします。

大地震などの災害時において、企業には、事業の円滑な継続または速やかな復旧により、被災地域の復興に貢献することが求められています。当社は、首都直下型地震等の大地震が発生した場合においても、石油製品の供給を安定的に確保し、被災者の救援および被災地域の早期復興に資することを目的とした災害時の事業継続計画などの総合防災体制を整備しております。

地震や台風などの自然災害を避けることはできませんが、高い防災意識を持って対策を進め、実際の防災行動に結びつけることで、被害を最小限に止めることは可能です。

当社では、毎年9月に「ENEOS防災週間」を設定し、社員の防災に関する意識の向上と知識の習得を図ることを目的として、各種防災に関する活動を実施してまいりました。

今年度は、これまで本社ビル内で別々に行っていた訓練(避難等の訓練と初動対応訓練等)を、統一の災害想定のもと、同時に実施することで、より実践的なものとしております。

記

1. 首都直下型大地震発生を想定した総合防災訓練

(1)日時

9月8日(火)13:00～

(2)概要

東京23区・横浜市・川崎市で震度6強の地震が発生したと想定し、総合的な訓練を実施する。

(3)訓練内容

ア. 避難等の訓練(13:00～14:00)

本社ビル(東京都港区)勤務者の避難訓練や、消火活動、負傷者の救護活動などの訓練。

イ. 安否確認システム操作訓練(13:00頃～)

安否確認メールを発報し、社員のもつ端末による安否確認システム操作(報告)訓練。

ウ. 災害対策本部初動対応訓練(13:45～16:00)

本社ビルの倒壊危険性が無いことを確認したのち、常設の災害対策本部総合指揮所において、災害対策本部による初動対応を訓練。

エ. 徒歩帰宅訓練(15:00～18:00)

本社から概ね10Km圏内に居住する社員を対象に徒歩による帰宅訓練。

オ. 本社ビル待機に向けた準備訓練(15:30～17:00)

本社ビル内会議室に待機(泊り込み)に必要な備品等を準備する訓練。

2. 徒歩駆付け訓練

(1)日時

9月12日(土)

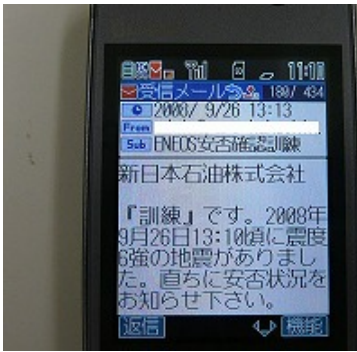
(2)概要

災害対策本部員を対象に、3時間を目処に徒歩で自宅から本社ビルまたは、社員研修センター(横浜市都筑区)に参集する。

※本社ビル以外の各所(店)においても、それぞれの実情に応じて、防災関連の活動を企画・実施いたします。

以上

【昨年の活動の様子】



安否確認メール画面



情報収集を実施する災害対策本部員